

■「東近江圏域の取組方針」に基づく取組状況一覧

番号	区分	主な取組項目	目標時期	取組機関	取組状況 2022年度
1) 円滑かつ迅速な避難のための取組					
① 情報伝達、避難計画等に関する事項					
■洪水時における河川管理者からの情報提供等(ホットラインの構築)					
1	水害	・平成29年6月末に構築された水害ホットラインについて、毎年出水期前に協議会の場を活用し、ホットラインの見直し・確認を行う	引き続き実施	2市2町 滋賀県	・協議会、担当者会議にてホットラインを確認
2	土砂災害	・平成30年6月末に構築された土砂災害ホットラインについて、毎年出水期前に協議会の場を活用し、ホットラインの見直し・確認を行う	引き続き実施	2市2町 滋賀県	・年度初めに各市町とホットラインの確認を行った。(滋賀県砂防課)
■避難情報発令の対象区域、判断基準等の確認(水害・土砂災害対応タイムライン)					
3	土砂災害	・土砂災害について、市町地域防災計画に記載している避難情報発令基準について検証する	引き続き実施	2市2町 滋賀県	・2市2町について、土砂災害に対する避難情報発令基準が客観的に記載されていることを確認した。(滋賀県砂防課)
4	共通	・毎年出水期前に協議会の場を活用し、タイムラインの確認・検証を行う	引き続き実施	2市2町 滋賀県	・協議会、担当者会議にてタイムラインを確認
■多機関連携型タイムラインの拡充					
5	共通	・「タイムライン(防災行動計画)策定・活用指針」等に基づくタイムラインを作成、更新および運用する	引き続き実施	2市2町 滋賀県	・「タイムライン(防災行動計画)策定・活用指針」に基づくタイムライン雛型を作成し、各市町に提供した。(滋賀県)
■水害・土砂災害危険性の周知					
6	水害	・地先の安全度マップによる浸水想定および河川水位の情報を提供することで、水害の危険性を周知する	引き続き実施	滋賀県	・引き続き実施
7	水害	・中小河川における避難判断等の目安を検討する	引き続き実施	2市2町 滋賀県	・大同川(東近江市)、砂川(日野町)、祖父川(竜王町)において避難判断の目安となる簡易量水標を設置した。(東近江土木事務所) ・小型IoT水位センサーを町内河川9箇所を設置。今後において積極的な活用を図りたい。(竜王町)
8	水害	・愛知川における避難情報の発令に関する情報共有を実施する	引き続き実施	東近江市 滋賀県	・愛知川防災情報WGを実施(2022年5月に調整会議を実施)
9	土砂災害	・土砂災害防止法に基づき指定した土砂災害警戒区域等や基礎調査の結果を公表し、周知する	引き続き実施	滋賀県	・2019年度に基礎調査が完了し、結果を滋賀県ホームページに掲載した。(滋賀県砂防課) ・2020年度より2巡目となる基礎調査に着手し、実施中。(滋賀県砂防課) ・東近江圏域ではR4年度に航空レーザー測量により詳細な地形データを取得し、これを用いR5年度に2巡目調査対象箇所を抽出、その後2巡目基礎調査を実施予定。(滋賀県砂防課)

■「東近江圏域の取組方針」に基づく取組状況一覧

番号	区分	主な取組項目	目標時期	取組機関	取組状況 2022年度
10	共通	・リスク情報の更新に応じて、水害危険性および土砂災害の危険性について情報共有するとともに周知を行う	引き続き実施	2市2町 滋賀県	・引き続き実施
■ICTを活用した洪水情報・土砂災害警戒情報・避難情報等の提供					
11	共通	・防災情報を、わかりやすく伝えるポータルサイト(SISPAD)を運営・更新する	引き続き実施	滋賀県	・引き続き実施
12	共通	・避難情報を確実に届けるためにケーブルテレビや防災メールへの登録、配信サービスやSNSの活用等を検討する	引き続き実施	2市2町	・継続実施。(近江八幡市) ・Lアラートや戸別受信機(防災行政無線同報系)等の従来から活用している手段に加え、市LINEも活用しながら避難情報の迅速な伝達に努める。(東近江市) ・メール配信および防災アプリのサービスや個別受信機の配布(日野町) ・デジタル防災行政無線戸別受信機の設置および町公式アプリ(防災アプリ)「しるみる竜王」の登録について周知を行った。また、自治会長に配布しているタブレット端末を活用した情報伝達訓練を実施した。(竜王町)
13	共通	・河川水位情報や土砂災害警戒情報等について、防災メール(プッシュ型)の利用を促進する	引き続き実施	滋賀県	・引き続き実施
■防災施設の機能に関する情報提供の充実					
14	水害	・ダム の 操作に関する住民等への情報提供として、パンフレット・ダムカード配布を通じてダムの働きについて理解を深めていく	引き続き実施	滋賀県	・継続配布、日野川ダムでのダムカード配布実績は以下のとおり。(滋賀県流域政策局) H28:1,513、H29:1,767、H30:1,486、R1:1,555、R2:713、R3:725、R4:840
15	水害	・緊急放流(異常洪水時防災操作)時に発生する現象の理解を深めるための啓発を実施する	引き続き実施	滋賀県	・継続実施、ダムカードの配布に併せ、ダムウォーキングマップとダムの説明を説明してあるパンフレットを提供する。(滋賀県流域政策局)
■ダム放流情報を活用した避難体系の確立					
16	水害	・避難情報の発令を支援するための連絡体制強化として、県管理治水ダムにおいて、ホットライン等の見直し・確認を行う	引き続き実施	滋賀県	・運用中(滋賀県流域政策局)
17	水害	・緊急放流(異常洪水時防災操作)移行時にテレビテロップ実施のため報道関係への情報提供を行う	引き続き実施	滋賀県	・運用中(滋賀県流域政策局)
■土砂災害警戒情報を補足する情報の提供					
18	土砂災害	・土砂災害警戒情報について検証し、精度向上を図る	引き続き実施	彦根地方気象台 滋賀県	・精度向上に向けて引き続き検証を実施。(彦根地方気象台) ・精度向上に向けて引き続き災害情報の収集と分析を進めている。(滋賀県砂防課)

■「東近江圏域の取組方針」に基づく取組状況一覧

番号	区分	主な取組項目	目標時期	取組機関	取組状況 2022年度
19	土砂災害	・土砂災害警戒情報を補足する情報の発信について、充実を図る	引き続き実施	彦根地方気象台 滋賀県	・土砂災害の危険度の高まりを面的に確認できる情報として、気象庁ホームページに土砂キキクル(大雨警報(土砂災害)の危険度分布)を掲載。2022年6月30日より、警戒レベル5相当の「災害切迫」(黒)を新設するとともに警戒レベル4相当を「危険」(紫)に統合し、より分かりやすく危険度を伝えることができるよう改善。(彦根地方気象台) ・滋賀県土木防災情報システムの機能向上や防災メールの利用の促進を進めている。(滋賀県砂防課)
■隣接市町村における避難場所の設定(広域避難体制の構築)等					
20	共通	・避難場所および避難経路を検討し、避難場所の容量について検討する	引き続き実施	2市2町 滋賀県	・地域防災計画の修正にあわせて検討を行っている。(東近江市)
21	共通	・避難場所が不足する等の状況に応じ、隣接市町等における避難場所の設定など広域連携を検討する	引き続き実施	2市2町 滋賀県	-
■要配慮者利用施設における避難計画の作成および避難訓練の実施					
22	共通	・対象となる全要配慮者利用施設における避難確保計画の作成、更新および避難訓練の実施を支援し、毎年協議会の場で状況を確認する。	引き続き実施	2市2町 滋賀県	・協議会、担当者会議にて状況を確認。 ・市地域防災計画に掲載した28施設に対し、計画を策定済みの施設に対しては、避難訓練の実施および計画の見直し、点検の依頼文を送付。また、未策定施設に対しては策定依頼を継続送付。市HPに要配慮者利用施設に係る避難確保計画に関するページを掲載し、各種資料および消防計画をベースとした避難確保計画のサンプルを掲載。避難確保計画作成済み27施設、避難訓練実施24施設。(近江八幡市) ・2022年6月の災害救助市町担当者会議(各市町防災・福祉部局担当者が出席)において、国の動向や避難確保計画の作成状況等について共有(滋賀県) ・2022年7月に庁内連絡調整会議を開催し、避難確保計画の作成状況等を共有するとともに、各市町や施設への支援について検討。県所管施設の追加や廃止等の状況を確実に地域防災計画へ反映していただけるよう、県所管施設のリストを作成し、情報提供した。(滋賀県) ・国が公表する手引きの改正を踏まえ、2022年7月に滋賀県版の手引きを改正(滋賀県)
②平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項					
■想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図等の作成と周知					
23	水害	・中小河川の想定最大規模の洪水浸水想定区域図について作成し公表する	2026.3まで	滋賀県	・引き続き実施
24	水害	・地先の安全度マップについて、更新し公表する	2025.3まで	滋賀県	・引き続き実施
25	土砂災害	・土砂災害防止法に基づく基礎調査を実施する	引き続き実施	滋賀県	・2022年度に航空レーザ測量により詳細な地形データを取得。2023年度に危険箇所の抽出、その後基礎調査を実施予定。(滋賀県砂防課)
26	共通	・毎年協議会の場において進捗状況を確認する	引き続き実施	2市2町 滋賀県	・引き続き実施
■水害・土砂災害ハザードマップの改良、周知、活用					
27	共通	・洪水浸水想定区域図、地先の安全度マップの更新、土砂災害警戒区域等の指定に合わせて水害・土砂災害ハザードマップを更新し公表する	引き続き実施	2市2町	・継続実施。(近江八幡市) ・タイムライン(我が家の防災計画)や備蓄品一覧等の防災情報も含んだ防災マップとして全戸に配布した。市HPにも掲載済み。(東近江市) ・R2年度に更新。R3年6月 全戸配布およびHP掲載周知(日野町) ・2021年3月にハザードマップを更新し、同年5月に全戸配布を行った。(竜王町)

■「東近江圏域の取組方針」に基づく取組状況一覧

番号	区分	主な取組項目	目標時期	取組機関	取組状況 2022年度
■浸水・土砂災害実績等の周知					
28	共通	・水害・土砂災害履歴調査結果を公表する	引き続き実施	滋賀県	・滋賀県ホームページにて公表中。R4年12月東近江市箕川町において水害履歴調査を実施(滋賀県流域政策局)
■防災教育の促進					
29	土砂災害	・県内の小中学校を対象とした土砂災害防止に関する絵画作文コンクールを実施する	引き続き実施	滋賀県	・2022年度は6月1日～9月15日の期間で「土砂災害防止に関する絵画・作文コンクール」を実施し20校から計80点の応募があった。(滋賀県砂防課)
30	共通	・防災に関する出前講座の取組を実施する	引き続き実施	2市2町 滋賀県	・子ども防災塾事業として市内まちづくり協議会へ委託。2022年度は八幡学区にて実施し学区内の小学生等が参加。(近江八幡市) ・継続実施(東近江市) ・24団体に前出講座を実施(日野町) ・町公民館事業として小学生を対象とした防災キャンプを実施。また、中学1年生の「地域・未来創造学習」の一環として講座を実施した。(竜王町) ・住民や自主防災組織等への出前講座(しがマイ・タイムライン講座を含む。)を約350名に対し実施した。(滋賀県防災危機管理局) ・出前講座の実施(東近江団連消防団、近江八幡市馬淵学区まちづくり協議会、近江八幡市立桐原小学校、馬淵小学校、東近江市能登川東こどもの家、能登川北こどもの家、日野町西桜谷地区)(滋賀県流域政策局)
31	共通	・学校の要請に応じた小学生等を中心とした避難経路の安全点検を実施する	引き続き実施	滋賀県	・要請に応じて実施
③円滑かつ迅速な避難に資する施設等の整備に関する取組					
■洪水予測や水位情報の提供の強化					
32	水害	・河川管理上重要な箇所について河川防災カメラ(CCTVカメラ)を設置し情報を提供する	引き続き実施	滋賀県	・河川防災カメラ(CCTVカメラ)を維持管理し、情報を提供する。(滋賀県東近江土木事務所) ・引き続き実施
33	水害	・水防団等の水防活動を支援するためカメラを設置し情報を提供する	引き続き実施	東近江市	・大同川に河川カメラを新たに設置。市内には、蛇砂川2台、向田川1台、大同川1台となる。(東近江市)
34	水害	・氾濫する恐れのある地域等において洪水時の避難情報の発令判断に活用する簡易水位計・量水標・簡易量水標を設置、観測し、情報共有する	引き続き実施	2市2町 滋賀県	・2022年度は、東近江市1箇所、日野町1箇所、竜王町1箇所の簡易量水標を設置済(滋賀県東近江土木事務所) ・小型IoT水位センサーを町内河川9箇所を設置。今後において積極的な活用を図りたい。(竜王町)
■避難路、避難場所の安全対策の強化					
35	土砂災害	・「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」に基づき、円滑な避難を確保する施設整備を実施する	2026.3まで (概成)	滋賀県	・東近江市愛東外町で引き続き避難路対策の急傾斜事業を実施中。(滋賀県砂防課、東近江土木事務所)

■「東近江圏域の取組方針」に基づく取組状況一覧

番号	区分	主な取組項目	目標時期	取組機関	取組状況 2022年度
2)被害軽減の取組					
①水防体制の強化に関する事項					
■重要水防箇所の見直し及び水防資機材の確認					
36	水害	・1級河川における重要水防箇所について、点検計画を作成し、河川管理者と関係市町が共同点検を実施する	引き続き実施	2市2町 滋賀県	<ul style="list-style-type: none"> ・点検計画に基づく共同点検を実施(滋賀県東近江土木事務所) ・R4年5月 東近江土木事務所と共同点検実施(日野町) ・5箇年点検計画に基づき、2022年度は祖父川(上流部)にて実施(竜王町)
37	水害	・水防資機材について、河川管理者、水防管理者の保有情報を共有する	引き続き実施	2市2町 滋賀県	<ul style="list-style-type: none"> ・R4年6月 土木事務所と情報共有(日野町) ・共同点検の際に情報共有済(竜王町)
38	水害	・協議会の場において、共同点検の実施状況、水防資機材の状況について確認する	引き続き実施	2市2町 滋賀県	<ul style="list-style-type: none"> ・共同点検の際に確認済(竜王町) ・協議会、担当者会議にて共同点検の実施状況を確認
■水防・土砂災害に関する広報の充実					
39	共通	・協議会の場において、水防団員(消防団員)、自主防災組織、企業等の参画を促すための具体的な広報について検討の上実施する	引き続き実施	2市2町 滋賀県	<ul style="list-style-type: none"> ・自主防災組織未設置自治会や要請のあった自治会・学区等で出前講座を開催。(近江八幡市) ・防災に関する連続講座やフォーラムの開催、地区への出前講座等を通じて自主防災の必要性についての周知を継続して行っている。(東近江市) ・日野町防災士連絡会より広報誌を年2回配布(日野町)
40	共通	・自主防災組織の体制づくりを支援する(組織の育成や立上げサポート等)	引き続き実施	2市2町	<ul style="list-style-type: none"> ・①自主防災組織未設置自治会や要請のあった自治会・学区等で出前講座を開催。 ・②子ども防災塾事業の実施。(近江八幡市) ・防災に関する連続講座やフォーラムの開催、地区への出前講座等を通じて組織の立上げや運営への支援を継続して行っている。(東近江市) ・防災士の育成や自主防災組織立ち上げ、資機材整備に補助金を出し支援(日野町) ・自主防災組織の資機材整備に対する支援(補助制度)。また、自主防災組織において水防訓練を実施される場合は、土砂・土のう袋の資材を提供した。(竜王町) ・地域防災の要である自主防災組織活動を活性化し、地域防災力の向上を図るため、自主防災組織のリーダーを育成するための講座を実施した(滋賀県防災危機管理局) ・自治会等における地区防災計画策定にあたり、指導や助言、地域防災活動にかかる支援を行うアドバイザーの育成研修会を実施した(滋賀県防災危機管理局) ・個別避難計画策定支援として、地域や当事者、福祉専門職をつなぐインクルージョン・マネージャー、および福祉専門職を対象とする研修会をそれぞれ開催した(滋賀県防災危機管理局)

■「東近江圏域の取組方針」に基づく取組状況一覧

番号	区分	主な取組項目	目標時期	取組機関	取組状況 2022年度
■水防・土砂災害防止訓練の充実					
41	水害	・水防技術に関する勉強会を実施する	引き続き実施	2市2町	-
42	水害	・毎年、水防研修・水防訓練を実施する	引き続き実施	2市2町 滋賀県	・2022年4月に各市町・土木事務所職員を対象に滋賀県水防研修会を実施(滋賀県流域政策局)
43	土砂災害	・毎年、市町主催の土砂災害を対象とした訓練や、県と市町による土砂災害情報伝達訓練を実施する	引き続き実施	2市2町 滋賀県	・防災訓練を実施(日野町) ・2022年6月10日に県下統一の土砂災害情報伝達訓練を実施し、滋賀県土木防災情報システムの操作確認を行った。(滋賀県砂防課)
44	土砂災害	・県と関係市町が合同で土砂災害危険箇所パトロールを実施する	引き続き実施	2市2町 滋賀県	・2022年6月17日に東近江市、日野町、近江八幡市、竜王町と合同で土砂災害危険箇所、土砂対策施設の点検パトロールを実施した。(滋賀県砂防課)
■水防関係者間での連携、協力に関する検討					
45	水害	・協議会の場を活用し、大規模な氾濫に対してより広域的、効果的な水防活動が実施できるよう関係者の協力内容について検討する	引き続き実施	2市2町 滋賀県	・「地先の安全度マップ」に水防区域図(令和4年度版)、河川カメラおよび水位観測所の情報を重ね合わせた「滋賀県水防区域図(カメラ・水位計等記載)」を作成し、市町へ提供した。(滋賀県流域政策局)
②多様な主体による被害軽減対策に関する事項					
■市町庁舎や災害拠点病院等の施設関係者への情報伝達の充実					
46	共通	・水害・土砂災害リスク図の更新に合わせて市町庁舎や災害拠点病院のリスクを確認し協議会の場を活用し、情報共有する	引き続き実施	2市2町 滋賀県	-
■市町庁舎や災害拠点病院等の機能確保のための対策の充実(耐水化、非常用発電等の整備)					
47	水害	・協議会の場を活用し、市町庁舎や災害拠点病院のリスクを踏まえ機能確保の対策について検討する	引き続き実施	2市2町 滋賀県	-
3) 氾濫水の排除、浸水被害軽減に関する取組					
■排水施設、排水資機材の運用方法の改善					
48	水害	・長期にわたり浸水が継続する地域(干拓地等)において、排水計画を作成し、災害時における排水ポンプ派遣について、国などの関係機関の連携を強化する	引き続き実施	近江八幡市 東近江市 滋賀県	-
49	水害	・水資源機構との連携や、機構の対象区域外の体制について確認する	引き続き実施	近江八幡市 東近江市 滋賀県	-
■浸水被害軽減地区の指定					
50	水害	・協議会の場を活用して、指定の予定や指定にあたっての課題を共有し、連携して指定に取り組む	引き続き実施	2市2町 滋賀県	・既往調査により対象となる施設は該当なし。

■「東近江圏域の取組方針」に基づく取組状況一覧

番号	区分	主な取組項目	目標時期	取組機関	取組状況 2022年度
4)防災施設の整備等					
■堤防等河川管理施設の整備(洪水氾濫を未然に防ぐ対策)					
51	水害	・「滋賀県河川整備5ヶ年計画(平成31年3月)東近江土木事務所管内(別紙1)」により河川改修を実施する	引き続き実施	滋賀県	・「滋賀県河川整備5ヶ年計画(平成31年3月)東近江土木事務所管内(別紙1)」により、河川改修および堤防強化を実施(滋賀県東近江土木事務所)
52	水害	・東近江土木事務所管内維持管理計画に基づく維持管理を実施する	引き続き実施	滋賀県	・「緊急浚渫推進事業計画(R2~6)」を活用し、河道内樹木の伐採や河道内堆積土砂の除去等を継続実施(滋賀県東近江土木事務所)
53	水害	・破堤した場合に人命、資産に被害をもたらす可能性ある河川をTランク河川と位置づけ、堤防強化対策を実施する	引き続き実施	滋賀県	・継続実施
54	土砂災害	・砂防事業実施箇所位置図(別紙2)により土砂災害防止施設の整備を実施する	引き続き実施	滋賀県	・施設整備を順次実施(滋賀県)
■多数の家屋や重要施設等の保全対策					
55	水害	・「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」に基づき、流域治水対策としての河川整備等を実施する	2026.3まで(概成)	滋賀県	・日野川、八日市新川、蛇砂川、長命寺川で河川整備を実施した(滋賀県東近江土木事務所)
■ダム等の洪水調節機能の向上・確保					
56	水害	・長寿命化計画の見直しを行う	引き続き実施	滋賀県	・点検修繕結果により、必要な見直しを実施。(滋賀県流域政策局)
57	水害	・ダム再生に向けた事業化の検討を行う 運用面での治水効果向上 施設改築による治水効果向上	引き続き実施	滋賀県	・2020年5月よりダム事前放流等の運用を開始(滋賀県農政水産部耕地課) ・2020年5月に締結した治水協定の基準降雨量の見直し、R5協定変更予定(滋賀県流域政策局)
■重要インフラの機能確保					
58	土砂災害	・「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」に基づき、インフラ・ライフラインへの著しい被害を防止する砂防堰堤等の整備を実施する	2026.3まで(概成)	滋賀県	・東近江市永源寺相谷町で土砂災害防止対策の砂防堰堤事業が完了した。(滋賀県砂防課、東近江土木事務所)
■樋門・樋管等の施設の確実な運用体制の確保					
59	水害	・河川管理者が設置している樋門について確認し、無動力化の検討を行う	引き続き実施	滋賀県	・日野川改修にあわせ樋門(二重川)について検討を実施する(滋賀県東近江土木事務所)

■「東近江圏域の取組方針」に基づく取組状況一覧

番号	区分	主な取組項目	目標時期	取組機関	取組状況 2022年度
5) 減災・防災に関する取組および支援					
■水防災社会再構築・土砂災害防止対策に係る支援					
60	水害	・水害に強い安全安心なまちづくり推進事業により安全な住まい方を支援する	引き続き実施	滋賀県	・引き続き実施
61	水害	・三明川流域における浸水対策についての情報共有を実施する	順次実施	近江八幡市 滋賀県	・三明川流域浸水対策情報WGを開催(2022年9月に調整会議を開催、2022年11月、2023年3月に協議を実施)
62	共通	・水害・土砂災害に強い地域づくり協議会の運営により市町の取組を支援する	引き続き実施	滋賀県	・引き続き実施
■適切な土地利用の促進					
63	水害	・特に水害リスクの高い地区では、水害に強い地域づくり(とどめる対策)の取組を実施する	引き続き実施	近江八幡市 東近江市 竜王町 滋賀県	・引き続き実施
64	水害	・浸水警戒区域の指定を踏まえた取組を実施する 取組対象地区: 近江八幡市水茎町、近江八幡市安土町下豊浦、東近江市葛巻町、東近江市きぬがさ町、竜王町弓削	引き続き実施	近江八幡市 東近江市 竜王町 滋賀県	・引き続き実施
65	共通	・土地利用規制の取組を実施する(1/10、50cm市街化編入しないなど)	引き続き実施	滋賀県	・引き続き実施
■そなえる対策の実施					
66	共通	・特にリスクの高い地区では、水害・土砂災害に強い地域づくり(そなえる対策)の取組を実施する	引き続き実施	近江八幡市 東近江市 竜王町 滋賀県	・継続実施。(近江八幡市) ・東近江市きぬがさ町にて出前講座実施(滋賀県)
67	共通	・地域におけるタイムライン等の作成を支援する	引き続き実施	近江八幡市 東近江市 竜王町 滋賀県	・継続実施。(近江八幡市) ・自治会や地元学校に対して、市防災マップに掲載している「我が家の防災計画」の作成方法を説明する出前講座を実施した。(東近江市)
■貯留浸透対策の推進					
68	水害	・農地・森林での雨水貯留浸透機能の保全に対し支援する	引き続き実施	近江八幡市 東近江市 日野町 竜王町	・農地・森林での貯留対策推進(日野町)

■「東近江圏域の取組方針」に基づく取組状況一覧

番号	区分	主な取組項目	目標時期	取組機関	取組状況 2022年度
■避難のための情報発信					
69	共通	・避難情報を各世帯へ確実に届けるため、防災行政無線等(無線のデジタル化等)を普及する	引き続き実施	近江八幡市 東近江市 日野町 竜王町	<ul style="list-style-type: none"> ・避難情報を各世帯へ確実に届けるため、令和6年度に防災行政無線(デジタル)を整備することを決定し、令和5年度予算に設計のための予算を計上した。(近江八幡市) ・防災情報告知放送システム(防災無線)戸別受信機の運用を行っている。(東近江市) ・導入済み(日野町) ・2021年度からデジタル防災行政無線の運用を開始した。(竜王町)